

# 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
流動資産	401,341	流動負債	55,938
現金及び預金	205,670	買掛金	35,187
売掛金	173,287	未払金	8,984
商品及び製品	10,963	未払法人税等	570
原材料及び貯蔵品	6,624	預り金	2,996
前払費用	3,956	賞与引当金	8,200
その他	1,876		
貸倒引当金	△1,037		
固定資産	14,505	固定負債	107,432
投資その他の資産	14,505	退職給付引当金	58,018
投資有価証券	200	役員退職慰労引当金	43,548
敷金	14,245	資産除去債務	5,866
その他	60	負債合計	163,370
		( 純 資 産 の 部 )	
		株主資本	252,475
		資本金	50,000
		利益剰余金	202,475
		利益準備金	7,500
		その他利益剰余金	194,975
		別途積立金	275,000
		繰越利益剰余金	△80,024
		純資産合計	252,475
資 産 合 計	415,846	負 債 ・ 純 資 産 合 計	415,846

# 損 益 計 算 書

(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		345,951
売上原価		86,990
売上総利益		258,961
販売費及び一般管理費		309,722
営業損失		50,761
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	
雑収入	5,414	5,415
経常損失		45,346
税引前当期純損失		45,346
法人税、住民税及び事業税	570	
法人税等調整額	-	570
当期純損失		45,916

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 資産の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法

##### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

###### ① 商品及び製品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

###### ② 原材料及び貯蔵品

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による繰入限度額（法定繰入率）を計上しております。

##### (2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込み額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

##### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職給付会計基準の簡便法による期末自己都合要支給額を計上しております。

##### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### 4. リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 5. 消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額は28,192千円であり、減損損失累計額を含んでおります。

## 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高	1,502千円
仕入高	1,694千円
販売費及び一般管理費	3,200千円

## 株主資本等変動計算書に関する注記

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加 株式数	当期減少 株式数	当期末株式数
普通株式	1,000株	-	-	1,000株
合計	1,000株	-	-	1,000株

## 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因の内訳

(単位：千円)

繰延税金資産	
繰越欠損金	34,696
商品評価損否認	656
賞与引当金損金算入限度超過額	2,511
固定資産否認	3,787
棚卸資産否認	34,804
役員退職慰労引当金繰入額否認	13,336
退職給付引当金損金算入限度超過額	17,767
減損損失	928
資産除去債務	1,796
その他	815
繰延税金資産小計	111,101
評価性引当金額	△111,101
繰延税金資産計	-

## 金融商品に関する注記

金融商品の時価等に関する事項

	貸借対照表計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 現金及び預金	205,670	205,670	—
(2) 売掛金	173,287	173,287	—
貸倒引当金	△1,037	△1,037	—
資産計	377,920	377,920	—
(1) 買掛金	35,187	35,187	—
(2) 未払金	8,984	8,984	—
(3) 未払法人税等	570	570	—
負債計	44,741	44,741	—

(注)1. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

### 資産

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

### 負債

(1) 買掛金、(2) 未払金、(3) 未払法人税等

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区分	貸借対照表計上額（千円）
非上場株式	200

## 1 株当たり情報に関する注記

- 1 株当たり純資産額 252,475 円 67 銭
- 1 株当たり当期純損失 45,916 円 56 銭

## 後発事象に関する注記

該当事項はありません。